



エゾリンドウ (リンドウ科)

秋も深まる十月、芝谷地湿原の一年の最後を飾ってくれるのが、このエゾリンドウです。リンドウの名がつく種はたくさんあるのですが、この種は北海道から石川県あたりまで分布し、切り花としても栽培されています。夏のうちから店先で目にすることも多いのですが、栽培品は色が一様で深みがないように思います。また、この種は八幡平等などで見られるエゾオヤマリンドウとともに絵や写真の題材になることが多く、皆さんにいかに親しまれているかがわかります。

芝谷地の場合、やせ地のせいか花つきは不足ですが精一杯咲いてくれます。太陽の光を受けると花びらを広げ、夕方には閉じることも忘れません。

文・菅原キサ 写真・山田政一

編集後記

□新年あけましておめでとうでございます。皆さんのお陰で、私が広報を担当してから通算七年目に入りました。年数ばかりで何も成長していない私ではありますが、行政と市民の架け橋となれますよう一生懸命頑張りたいと思っています。(ま)

□明けましておめでとうございます。今年はさらに読見やすい広報を目指して頑張りますので、昨年以上にご愛読くださるようお願いいたします。ところで、昨年末に風邪がはりましたが、皆さんは元気に年を越すことができましたでしょうか。皆さんにとって、今年一年が健康で良い年でありますようにお祈りいたします。(咲)

□今回の広報「おおだて」は、正月休みに伴う編集スケジュール前倒しのため、実は昨年末には原稿がほぼ完成していました。しかも、頭の中はその時点で既に二月一日号へ。正月がはるか昔の事のように感じられます。今年も皆さんの声を反映する広報を目指して頑張りたいと思います。どんどんご意見をお寄せください。(ゆ)

♥ 広報おおだて 平成9年1月16日号(No669)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

♥ 広報おおだては再生紙を使用しています。